

- 1、題目は、一行めの三ばんめか四ばんめのマスから書きましょう。
- 2、学校・学年・組・氏名は二行めに書きましょう。
- 3、文章は三行めから一字さげて書きはじめましょう。
- 4、文章の構想をしっかりと立ててから書きはじめましょう。各段落のはじめはかならず一字さげて書きはじめ、一つの段落が終わったら行を変えましょう。

() 月 日 曜日

屋久島の自然

岳南中学校

一年

仙田

雪峯

屋久島には素晴らしい自然がたくさんあります。普段、私たちはそれを当たり前のように感じてしまっているかもしれませんが、そうではないのです。身近に屋久島のような自然があることはとても素晴らしいことだと思います。思っています。この素晴らしい屋久島の自然を三つ紹介したいと思います。

一つ目は大川の滝です。私が初めて大川の

中学校

に行、たのは、幼稚園児の頃でした。初めて見たときは、

「すごく迫力がある、てきれいな。」

と思いました。

けれどもそれは初めてのときだけなく、次に見たときも、その次に見たときも、見るたびに、

「すごい。」

と思います。家に帰ってから大川の滝の絵を描いたり、何度も新鮮な気持ちにさせてくれま

- 5、読みやすいように、と。とをしつかりつけましょう。と。とは、それぞれ一字にかぞえて、マスのなかの右上のほうにつけましょう。
- 6、人が話したところは、「」のなかに入れましょう。「」は、それぞれ一字にかぞえてマスのなかに入れましょう。
- 7、漢字やかなづかいに気をつけ、特に「は」と「わ」、「へ」と「え」、「お」と「を」とを、しっかりと使いわけましょう。
- 8、書きおわったら、何回も読みなおし、まちがいをなおして、たりないことはおきない、むだなことはけずりましょう。

(不許複製)



- 1、題目は、一行めの三ばんめか四ばんめのマスから書きましょう。
- 2、学校・学年・組・氏名は二行めに書きましょう。
- 3、文章は三行めから一字さげて書きはじめましょう。
- 4、文章の構想をしっかりと立ててから書きはじめましょう。各段落のはじめはかならず一字さげて書きはじめ、一つの段落が終わったら行を変えましょう。

() 月 日 曜日

した。私はこれが屋久島の自然の魅力だと感じます。今ではもう何回見たのか覚えていません。くらい見ているけれど、そんな今でも見たたびに心が動かされるような感覚になります。特に滝が水に打ち付けられる音はすごくて自分以降、てくる水は雨みたいでとてもキラキラしています。

二つ目は白谷雲水峡です。白谷雲水峡は小学六年生のころに行きました。太鼓岩まで行きたか、たけれど、途中で妹が歩けなくな

中学校

て太鼓岩まで行けなくなりました。けれども太鼓岩までの道のりも、とてもきれいでまるでジブリのものけ姫の世界に入っているような、そんな気がしました。上も下も横も苔と緑がたくさんでみずみずしく、神秘的な雰囲気がある。私はそんな気がしました。た。中学一年生になって、宿泊学習で白谷雲水峡に行くことになった。たけれど、その日は雨で屋久杉ランドに行くことになりました。次に白谷雲水峡に行くことがあたら、絶対た太

No.

- 5、読みやすいように、と。とをしつかりつけましょう。と。とは、それぞれ一字にかぞえて、マスのなかの右上のほうにつけましょう。
- 6、人が話したところは、「」のなかに入れましょう。「」は、それぞれ一字にかぞえてマスのなかに入れましょう。
- 7、漢字やかなづかいに気をつけ、特に「は」と「わ」、「へ」と「え」、「お」と「を」、しつかり使いわけましょう。
- 8、書きおわったら、何回も読みなおし、まちがいをなおして、たりないことばをおきない、むだなことばをけずりましょう。



